

高知女子大学看護学会公開講座「やってみてわかる！データ分析」

第2回 データの量的な分析

日時： 平成 24 年 11 月 10 日(土) 14:00～16:00

場所： 高知県立大学 池キャンパス 共用棟情報処理室

講師： 神原咲子(高知県立大学准教授)

川上理子(高知県立大学看護学部)

サポート: 寺岡美千代(高知大学医学部附属病院)

北村真由美(高知市保健所地域保健課)

升田茂章(高知県立大学看護学部)

坂元綾(高知県立大学看護学部)

畦地博子(高知県立大学看護学部)

参加者： 33 名

協賛： 高知県立大学

高知県立大学池キャンパスにて、公開講座「やってみてわかる！データ分析」の第2回「データの量的な分析」が開催されました。参加者は33名、愛媛など県外の方にもご参加いただきました。

講座では、基礎統計量を算出する方法や、F検定、t検定を実施する方法について、一人一台のパソコンを使って、実際のデータを用いながらエクセルで分析していくことを体験しました。

参加していただいた方からは、「統計は苦手でしたが、今日学んで勉強しようと思いました」「半日くらいかけてやってほしかった」「シリーズでやってほしい」などたくさんの「もっと学びたい！」というメッセージをいただきました。内容については「もっと基礎的なことから学びたい」「難しかった」という意見もみられました。

高知女子大学看護学会では、今後、より参加者の多様なニーズに応えられる企画を考え、地域の看護学の発展に寄与していきたいと思っております。

